



CloudDisk

CloudDisk (Android 版) ユーザーガイド

Last update 2013.6.18

Ver.2.0.0

■ CloudDisk とは

インターネット上(クラウド)に大切なデータを保存することが出来る便利なアプリケーション(オンラインストレージ)です。

■ 本資料について

CloudDisk サービスは、マイナーバージョンアップ等もあるため、実際のクライアントと本資料に差が発生する場合があります。

■ 更新履歴

日付	Version	更新内容	備考
	1.0.0	初版作成	
2013.6.14	2.0.0	全体体裁修正 注意書きの追記 4.3「ファイルの添付」を削除 (Android 端末ビューワーアプリ機能であるため) 15 仕様に関してのご注意事項追記	Android v1.0.2

■ 目次

1. CloudDisk (Android 版) のインストール方法	4
2. 対応環境/機能一覧	4
3. アカウント設定	7
4. ファイルのアップロードとダウンロード	8
4.1. ファイルのアップロード	8
4.2. ファイルのダウンロード	10
5. ごみ箱	12
5.1. ファイルを削除する	12
5.2. ファイルを復元する	13
5.3. ファイルを完全に削除する	14
6. 操作履歴の確認	15
7. アクセスチケットの作成(フォルダ/ファイルの公開)	16
7.1. フォルダの公開	16
7.2. アクセスチケットの公開フォルダへファイルをアップロード	20
7.3. 公開フォルダからファイルをダウンロード	20
7.4. ファイルの公開	21
8. アクセスチケットの管理	24
8.1. アクセスチケットを管理する	24
8.2. アクセスチケットを編集する	25
9. ショートカットの作成	26

10. インスタントアップロード	27
11. 更新通知	29
12. 利用容量の確認	30
13. フォルダの作成	30
14. Sync(同期)	31
15.1 同期機能の設定について	31
15.2 同期機能の設定方法	31
15.3 Sync フォルダを開く	32
15.4 Cloud Disk 上の Sync フォルダを開く	33
15.5 ローカル側 Sync フォルダと同期する	34
15. 仕様に関してのご注意事項	35

1. CloudDisk(Android 版)のインストール方法

CloudDisk (Android 版)は Google Play からインストールすることができます。
Google Play から、「CloudDisk」を検索しインストールしてください。

※参考 PC ページ

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.freebit.CloudDisk#?t=W251bGwsMSwxLDIxMiwY29tLmZyZWViaXQuY2xvdWRkaXNrIj0>

2. 対応環境/機能一覧

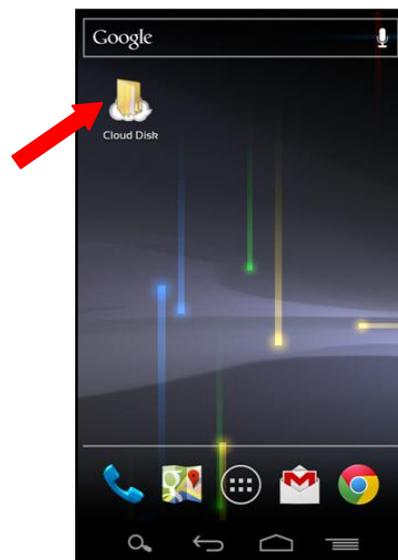
Android OS 2.2 以降

ファイルのアップロードとダウンロード	CloudDisk 上にファイルをアップロード、またはローカル(端末側)にダウンロードします。
ごみ箱	不要なファイルやフォルダをごみ箱に入れることができます。 ごみ箱から元に戻すこともできます。 ごみ箱から削除するとデータは完全に削除されます。
操作履歴の確認	どのような方法でファイル进行操作したか履歴を確認できます。
アクセスチケットの作成	ファイルやフォルダを公開する URL を発行します。 パスワード、ダウンロード上限回数、有効期限を設定できます。 ※作成は可能ですが、Android からアクセスチケットを開覧することはできません(今後対応予定)
アクセスチケットの管理	公開したファイルやフォルダを一覧表示します。 パスワード、ダウンロード回数の上限、有効期限を再設定できます。 ※作成は可能ですが、Android からアクセスチケットを開覧することはできません(今後対応予定)
ショートカットの作成	任意のフォルダへのショートカットを作成することができます。
インスタントアップロード	端末のカメラで撮影したファイルを、自動で Cloud Disk 上にアップロードすることができます。
更新通知	他のクライアントやWebUIからCloud Diskの内容を変更した場合、その旨を通知します。
利用容量の確認	Cloud Diskの現在の使用容量を確認できます。
新規ファイル/フォルダの作成	Cloud Disk 上に新規ファイル(テキスト)やフォルダを作成することができます。
Sync(同期)	Cloud Disk の Sync フォルダ と、端末に作成した Sync フォルダとの間で同期を行います。

3. アカウント設定

初回起動時にアカウント設定を行います。

1.「Cloud Disk」をタップし立ち上げます。



2. ・メールアドレス(アカウント名)
・パスワード
を入力します。



3.更新通知の有無を決めます。
他のクライアントや Web ブラウザーから、Cloud Disk の内容を変更された際、更新通知を受け取る場合はチェックを入れます。

4.「保存」をタップするとログインします。
ログインするとトップ画面が表示されます。



4. ファイルのアップロードとダウンロード

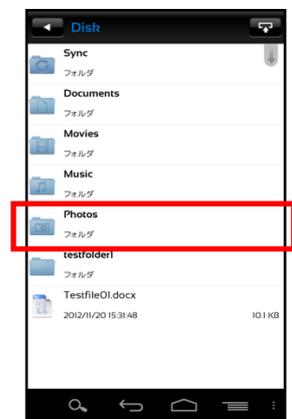
4.1. ファイルのアップロード

ローカル(端末)にあるファイルを、Cloud Disk にアップロードします。

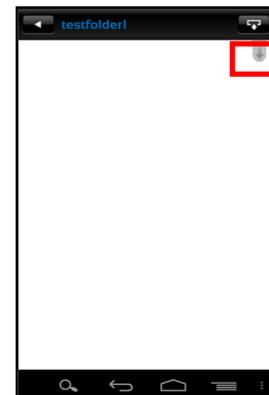
1. トップ画面にある「ファイルの一覧」をタップします。



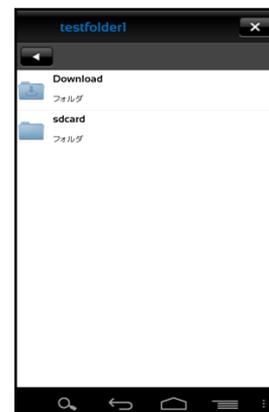
2. アップロード先のフォルダをタップします。
ここでは「testfolder1」(空フォルダ)とします。



3. 画面右上のアイコンをタップします。



4. アップロードするファイルを選択します。
ローカル(端末側)のフォルダが表示されます。



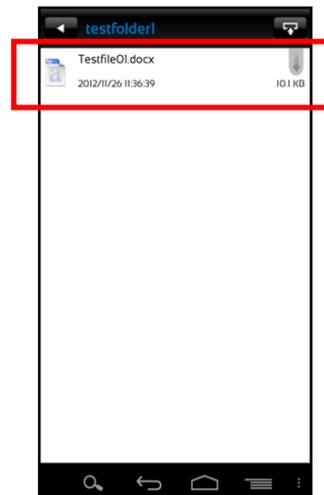
5.ファイルを選択すると、アップロードの確認画面が表示されます。「OK」をタップします。
ここでは「Testfile01.docx」をアップロードします。



6.アップロードが開始されます。



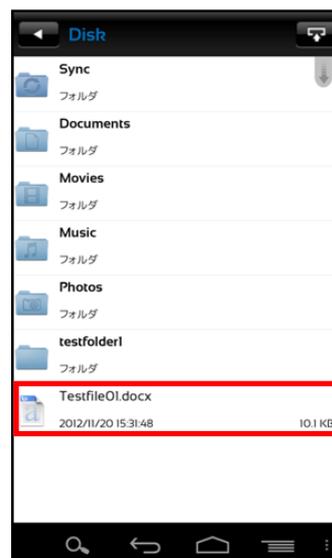
7.アップロードが完了すると、アップロード先フォルダにファイルが表示されます。



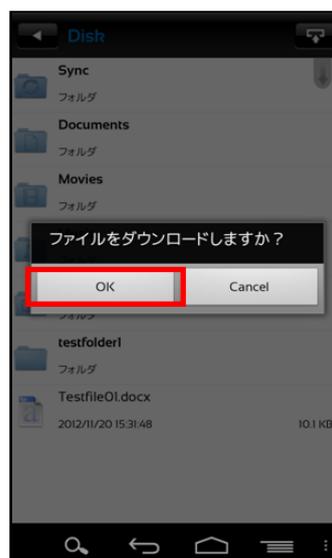
4.2. ファイルのダウンロード

ダウンロードしたファイルは、ローカル(端末)の「Download」フォルダに保存されます。

1. トップ画面の「ファイル一覧」をタップします。
ダウンロードするファイルをタップします。
ここでは、ファイル一覧にある「Testfile01.docx」をダウンロードします。



2. ダウンロード確認画面が表示されます。
「OK」をタップします。



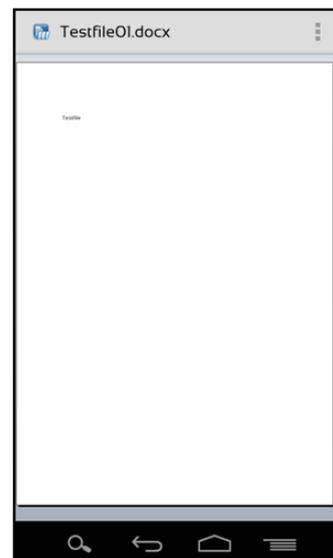
3. ダウンロードが開始されます。



- 4.ダウンロードが完了後、「開く」をタップすると、ファイルが開きます。
「ダウンロードフォルダを開く」をタップすると「Download」フォルダを開きます。
ここでは「開く」をタップします。



5. ファイルが開きます。
※ファイル種別によっては端末に適切なアプリケーションがない場合、正しく表示されない可能性があります。



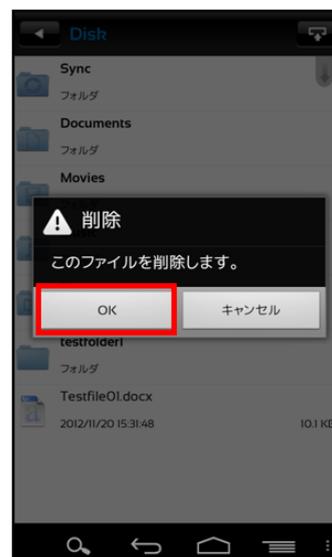
5. ごみ箱

5.1. ファイルを削除する

- 1.Cloud Disk 上のファイルから削除したいファイル名を長押しします。
操作メニューが表示されたら「削除」をタップします。
ここでは「Testfile01.docx」を削除します。

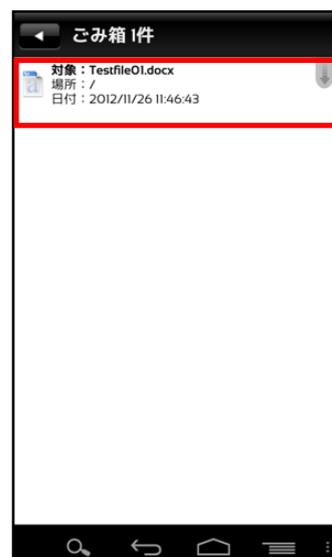


- 2.確認画面が表示されたら「OK」をタップします。



- 3.トップ画面>ファイル一覧>ごみ箱
2 で削除されたファイルが移動されています。

※Cloud Disk からデータは削除されていません。
ごみ箱フォルダの中に保存されている状態となります。
次項の通り、復元することが可能です。



5.2. ファイルを復元する

1.ごみ箱にある復元したいファイルを長押しします。



2.操作選択画面が表示されるので「復元」をタップします。
復元したファイルは元の場所に戻ります。



5.3. ファイルを完全に削除する

Cloud Disk 上からファイルやフォルダを完全に削除します。
完全削除すると復元はできませんので、ご注意ください。

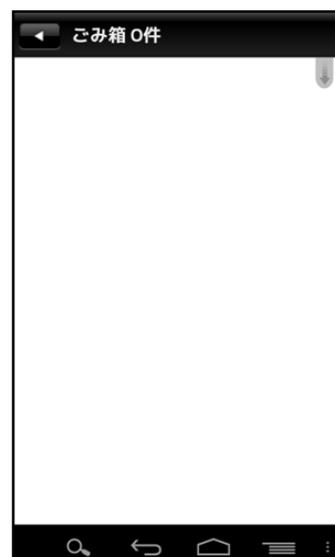
1.ごみ箱にあるファイル・フォルダを長押しすると
右画面が表示されるので「完全削除」をタップします。



2.確認画面が表示されたら「OK」をタップします。



3.ごみ箱からも削除され、Cloud Disk から完全削除されます。



6. 操作履歴の確認

ファイルやフォルダの操作時間、操作内容を確認することができます。

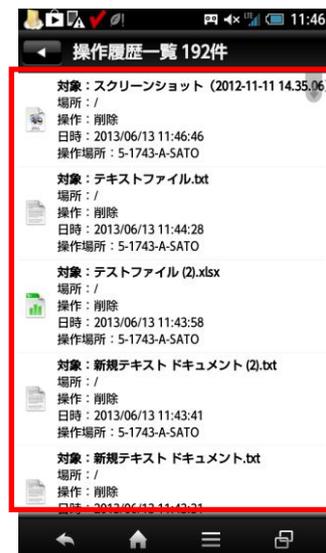
1. トップ画面の「操作履歴」をタップします。



2. 操作履歴が表示されます。

以下の項目を確認することができます。

- ・対象
操作されたファイルやフォルダ。
- ・場所
対象が置かれている Cloud Disk 内の配置。
トップ画面は「/(ルート)」と表示されます。
- ・操作
更新や削除などの操作内容。
- ・日時
操作が行われた日時。
- ・操作場所
他の Android 端末などの操作元。



7. アクセスチケットの作成(フォルダ/ファイルの公開)

Cloud Disk 上にあるフォルダやファイルを公開する URL (=アクセスチケット)を生成します。
以下の制限を設定することができます。

種別	概要	詳細
フォルダ	アクセス制限	アップロードのみ許可、ダウンロードのみ許可 両方を許可
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を設定
	パスワード(必須)	URL にパスワードを設定
ファイル	ダウンロード上限数	制限なし、1~100 回
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を指定
	パスワード(任意)	URL にパスワードを設定

※アクセスチケットの生成や制限の設定は可能ですが、アクセスチケットを Android 標準ブラウザ
から閲覧することはできません。(今後対応予定)

アクセスチケット対応ブラウザ

【Windows】Internet Explorer8.0 以上 Firefox v14 以上 GoogleChrome v21 以上

【Mac】Safari v5.1 以上 Firefox v13 以上 GoogleChrome v20 以上

7.1. フォルダの公開

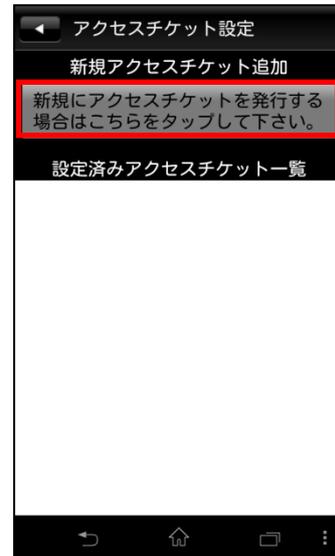
1.公開したいフォルダを長押しします。
ここでは、「testfolder01」を公開します。



2.操作選択画面が表示されます。
「アクセスチケット」をタップします。



3.「新規にアクセスチケットを発行する場合は
こちらをタップして下さい」
をタップします。

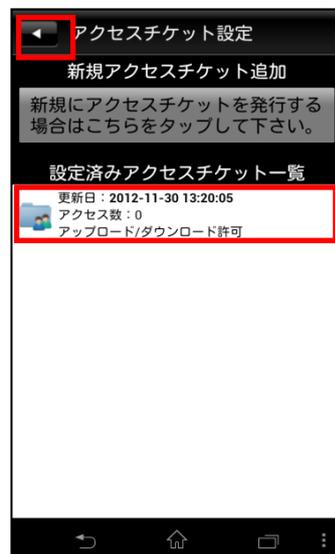


4.制限を設定する画面が表示されます。
設定したのち、画面右上の「OK」をタップします。

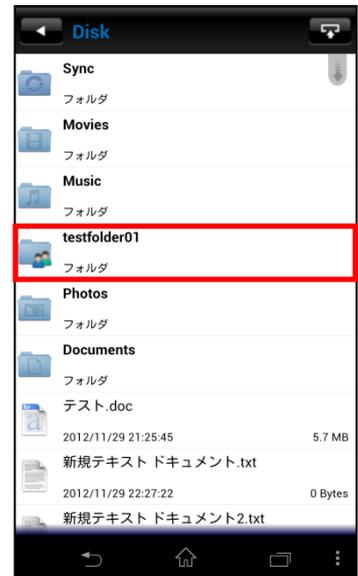
※フォルダのパスワード設定は必須となります。



5.フォルダが公開されます。
発行されたアクセスチケットは、画面中央に表示されます。
画面左上の矢印ボタンで、ファイル一覧に戻ります。



6.公開されたフォルダのアイコンは
このように変わります。

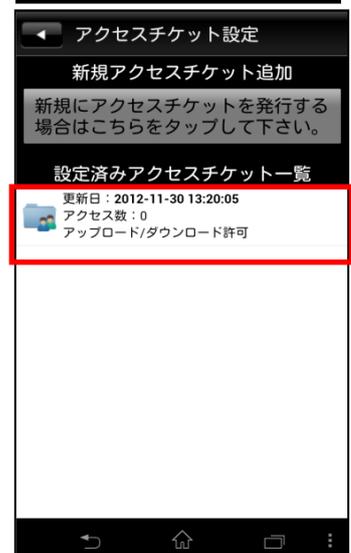


7.生成された URL を表示し、通知します。

公開フォルダを長押しして表示されるメニューの
「アクセスチケット」をタップします。



8.画面中央にあるアクセスチケットをタップします。



9.URL が表示されます。

「OK」をタップすると、アプリケーション選択欄が表示されますので適切なアプリケーションを選択します。

※メールアプリケーションを推奨いたします。

(Gmail や通信キャリアのメールアプリケーションなど)
メールアプリケーションを選択した場合は、本文に
「以下の URL をクリックしてください

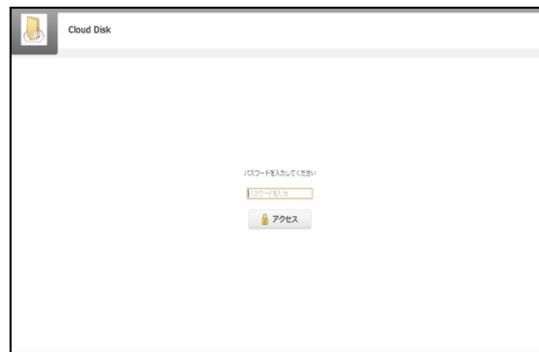
<https://cloud-disk.jp/ticketgate/<アクセスチケット識別子>>」

というメッセージが表示された状態となります。



10.Web ブラウザでアクセスチケットとして発行された URL にアクセスすると右画面が表示されます。

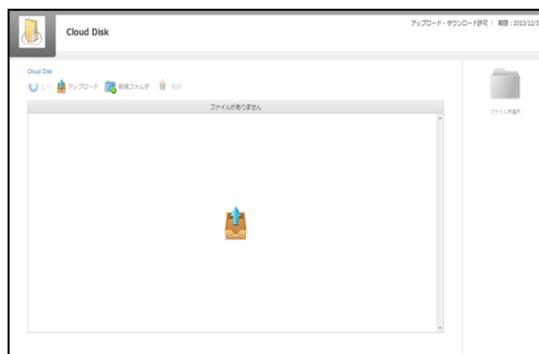
※対応ブラウザは P17 ご参照



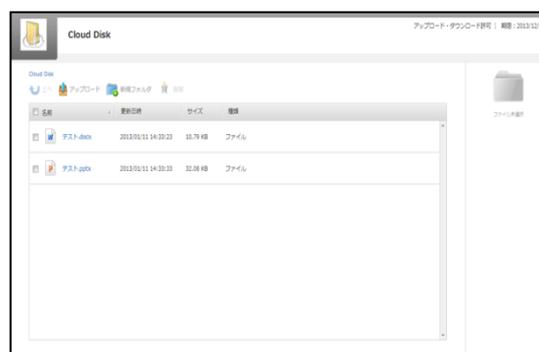
11.パスワードを入力してアクセスすると右画面になります。

右画面の例はアクセスチケットの設定でアップロード・ダウンロードを許可された空フォルダです。

新しいフォルダの作成や
ファイル/フォルダの削除が出来ます。

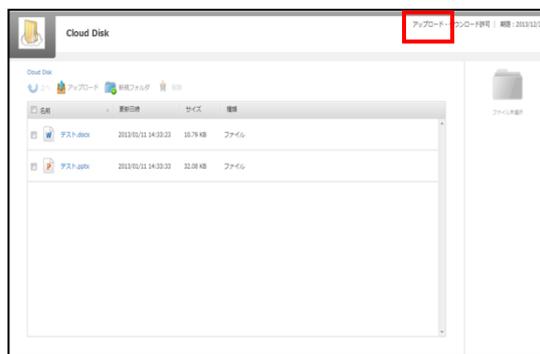


12.ファイルが入っているフォルダは右画面になります。



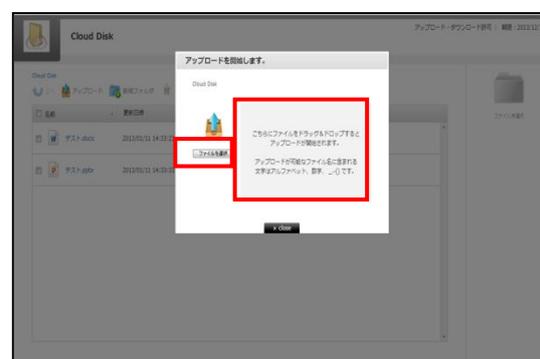
7.2. アクセスチケットの公開フォルダへファイルをアップロード

1.画面上部の「アップロード」をクリックします。



2.右のウィンドウが表示されます。
ウィンドウ中央のグレーの部分に
ファイルをドラッグアンドドロップして
アップロードします。

または、「ファイルを選択」ボタンをクリック
し、ファイルを選択してアップロードをする
ことも出来ます。

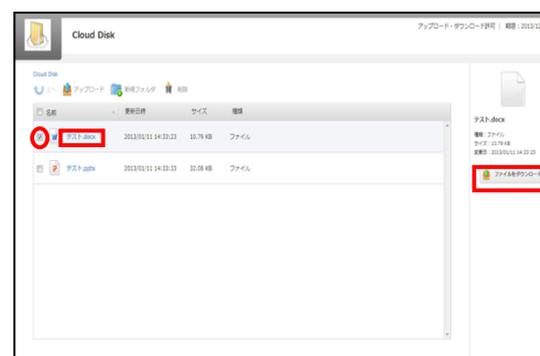


※ドラッグアンドドロップによるアップロードは
Internet Explorer 9 および Safari5.1 には
対応しておりません。

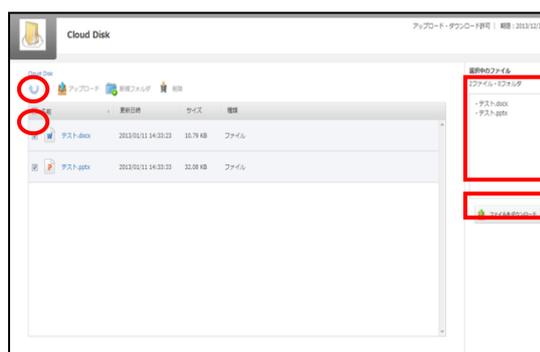
7.3. 公開フォルダからファイルをダウンロード

ファイル名をクリックすると
即座にダウンロードが始まります。

もしくは、ファイル名の左側にある
チェックボックスにチェックを入れると
画面右側にファイルの詳細と
ダウンロードボタンが表示されますので
そちらをクリックします。

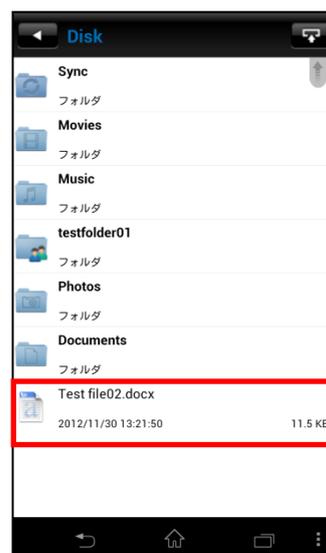


チェックボックスでファイルを複数選択して
一括ダウンロードすることも出来ます。



7.4. ファイルの公開

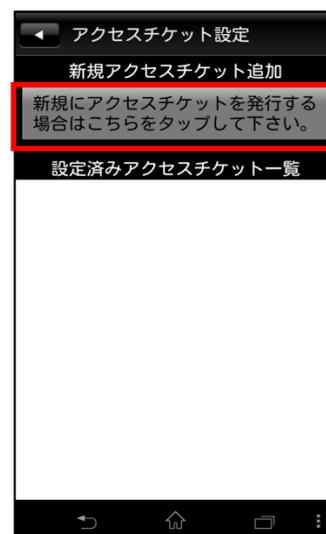
1. 公開したいファイルを長押しします。
ここでは「Testfile02.docx」を公開します。



2. 操作選択画面が表示されます。
「アクセスチケット」をタップします。



3. 「新規にアクセスチケットを発行する場合は
「こちらをタップして下さい」をタップします。

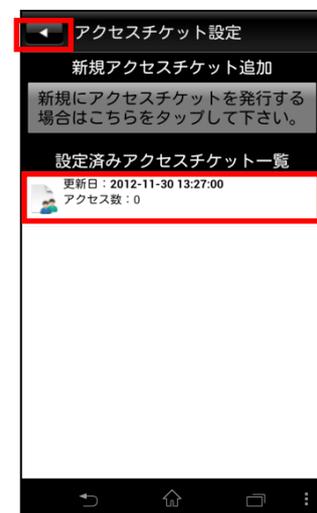


- 4.制限を設定する画面が表示されます。
設定したのち、画面右上の「OK」をタップします。

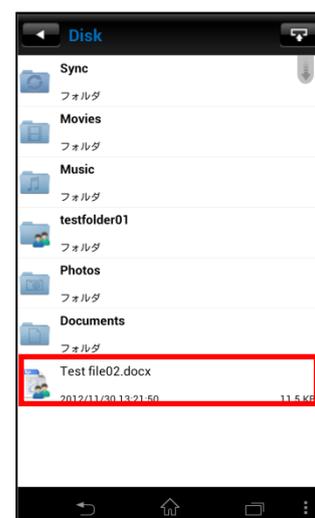
※ファイルのパスワード設定は任意です



- 5.ファイルが公開されました。
発行されたアクセスチケットは、画面中央に表示されます。
画面左上の矢印ボタンで、ファイル一覧に戻ります。



- 6.公開されたファイルのアイコンは
このようになります。



7. 生成された URL を表示し、通知します。
手順は、「6.1.フォルダの公開」の手順7～9 と同じです。

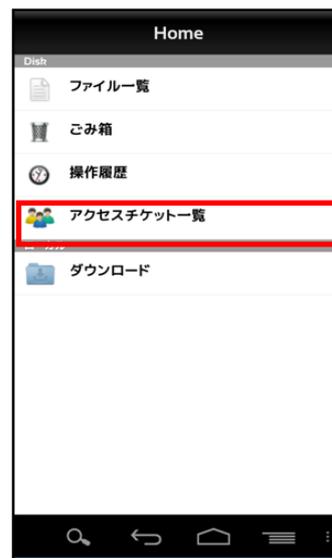
8. Web ブラウザで URL にアクセスすると 右のよ
うな画面になります。
画面中央の「ダウンロード」ボタンを クリックす
ると、ダウンロードを開始します。



8. アクセスチケットの管理

8.1. アクセスチケットを管理する

1. トップ画面より「アクセスチケット一覧」をタップします。



2. 公開されているアクセスチケットの一覧が表示されます。

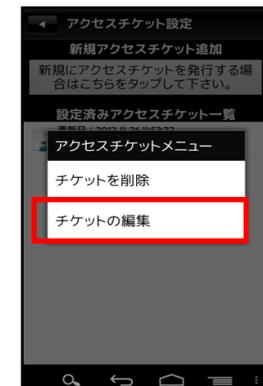


8.2. アクセスチケットを編集する

1. アクセスチケットを編集する場合は「アクセスチケット一覧」画面より、編集したいファイルを長押しします。



2. アクセスチケットメニュー画面が表示されるので「チケットの編集」をタップします。



3. アクセスチケット設定画面で編集が出来ます。編集後、右上の「OK」をタップします。



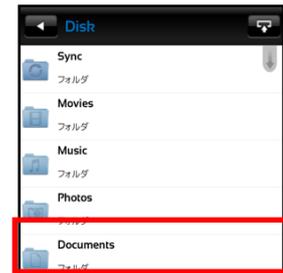
4. アクセスチケットが更新されます。



9. ショートカットの作成

ショートカットとは、指定するフォルダに対し簡単にアクセスする事が出来る機能です。

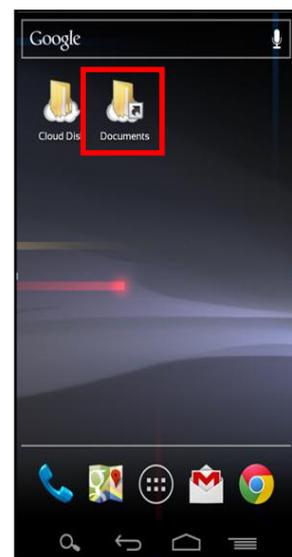
1. ショートカットを作成したいフォルダを長押しします。



2. 操作選択画面が表示されるので「ショートカットの作成」をタップします。



3. ご利用端末のホーム画面にショートカットアイコンが表示されます。
ショートカットアイコンをタップすると「1」で指定したフォルダが表示されます。



10. インスタントアップロード

インスタントアップロード機能とは、ご利用端末で撮影した写真を自動で Cloud Disk 上にアップロード出来る機能です。
※本機能を有効にした時点以降の写真を自動でアップロードすることができます。

1. トップ画面右下にある Android の設定ボタンをタップします。



2. 表示された左下の「設定」ボタンをタップすると「アカウント設定画面」が表示されます。



3. 「インスタントアップロード」のチェックボックスをタップしチェックを入れます。



4. 「3G 環境でのアップロード」を設定します。

オン: Wi-Fi 利用が出来ない場合はチェックを入れます。

オフ: Wi-Fi で利用する場合はチェックを外します。



5. DCIM フォルダの選択

端末機種の様により、初期設定では本機能が有効にならない場合があります。

その場合、Android スマートフォンで撮影した写真が保存されるフォルダ(DCIM)を指定します。

Cloud Disk インストール時は、「mnt/sdcard/DCIM」が指定されています。

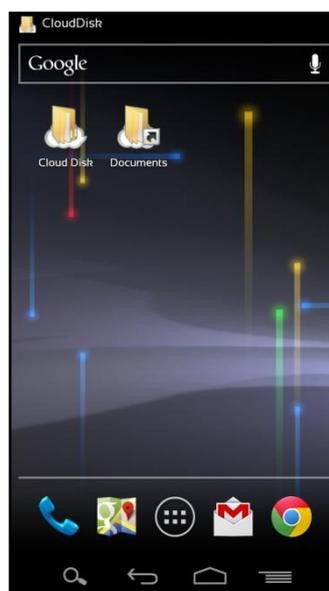


11. 更新通知

1.アカウント設定画面(前ページ参照)を開き、「更新通知を受け取る」にチェックを入れます。



2.右画面が更新通知時の画面です。



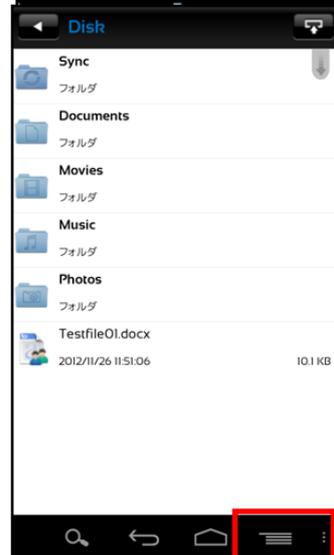
12. 利用容量の確認

トップ画面よりアカウント設定画面を開くと「現在の契約と容量」で現在の使用容量を確認することができます。



13. フォルダの作成

1. トップ画面から「ファイル一覧」を開き、新規フォルダを作成したい階層で右下の設定ボタンをタップします。



2. 「フォルダ作成」をタップします。



3.任意のフォルダ名を入力し、OK をタップするとフォルダが作成されます。



14. Sync(同期)

15.1 同期機能の設定について

設定項目	内容
3G 環境での同期実行 ※LTE 通信も含まれます	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックなし(初期値): 携帯端末における通信を利用して Sync 機能を利用しません。 ・チェックあり: 携帯端末における通信を利用して Sync 機能を利用出来ます。
同期時のファイルサイズ制限	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックなし(初期値): 同期実施時において、ファイルサイズの制限を行いません。 ・チェックあり: モバイル通信時において 20MB 以上のファイルを同期しません。

※モバイル通信(3G 環境/LTE 環境含まれます)の負担を減らすため、初期設定では Wi-Fi 通信の利用時のみ同期が実行されます。

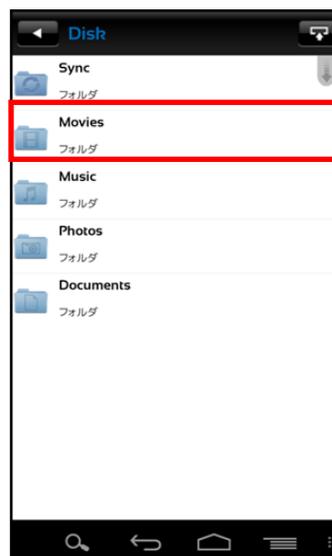
15.2 同期機能の設定方法

アカウント設定画面をタップしてチェックをすることで機能の設定を変更出来ます。

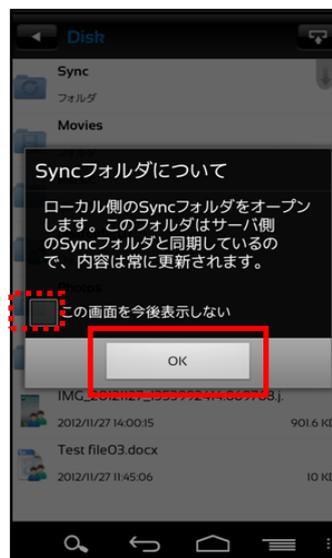


15.3 Sync フォルダを開く

1. トップ画面より「ファイル一覧」を開き Sync フォルダをタップします。



2. 右の画面が表示されます。「OK」をタップします。都度表示の必要がない場合には、チェックボタンをタップします。



3. ローカル側の Sync フォルダが表示されます。



15.4 Cloud Disk 上の Sync フォルダを開く

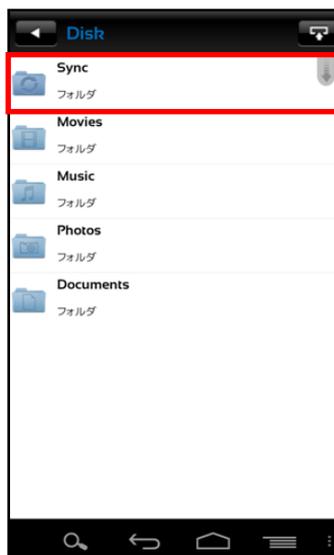
1. ローカル側 Sync フォルダ画面で右下の「設定」ボタンをタップします。



2. 「サーバ側の Sync フォルダを開く」をタップします。



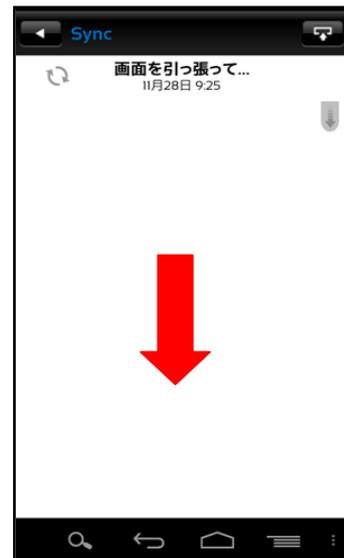
3. サーバ側のフォルダが表示されます。



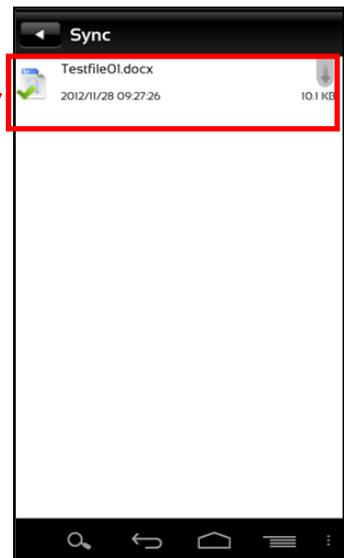
15.5 ローカル側 Sync フォルダと同期する

Cloud Disk 上の Sync フォルダとローカル側 Sync フォルダを同期します。

1. ローカル側 Sync フォルダで画面をタッチし下方向にフリックします。



- 2.同期が完了するとファイルが表示され緑のチェックマークがつきます。



15. 仕様に関してのご注意事項

パスワード変更

現在、パスワード文字種として「¥」をご利用頂く事が可能ですが、「¥」は端末仕様上「\ (バックslash)」として認識します。「¥」のご利用はお控えくださいますよう、よろしくお願いたします。